

1. 自立된 100教会의 設立
2. 主님의 일꾼의 養成
3. 작은 이웃들과 함께 사는 宣教
4. 在日同胞의 삶에 同參하는 奉仕

新年메시지

마음을 같이하여

총회장 최창화



「여러분이 그리스도의 권면을 받고 있습니까? 그리스도의 사랑의 위로를 받고 있습니까? 성령과 사귀고 있습니까? 서로 애정을 느끼고 동정하고 있습니까? 그렇다면 마음을 같이하고 같은 사랑을 가지고 뜻을 합하고 하나로 묶어 내 기쁨을 차고 넘치게 해 주시오」(빌립보 2:1-2)

동전의 전쟁으로 시작하여, 소련 사회주의연방이 붕괴하고 민주주의를 지향하는 공화국 국가연합이 되었다. 대한민국과 조선민주주의인민공화국이 동시에 유엔에 가입, 그리고 「남북간의 화해와 불가침·교류·협력에 관한 합의서」가 채택된 것이었다.

세계 냉정상태의 광활한 얼, 하나님의 따뜻한 사랑의 바람으로 점점 녹아져 가고 있으며 이제 냉정상태로 인하여 분단되었던 한반도의 통일이라는 앞날이 가까워진 것입니다. 그러나 저희들이 거주하고 있는 남북은 경제대국으로 성장되는 반면 경제의 힘을 배경으로 점점 국수주의와 극단적 민족주의의 화를 일으키고 있는 것입니다. 우리들은 위협을 받았는데 통일의 기쁨을 체험하는 즐거움이 있기 위해 구체적인 일을 저지르고 대두하고 있는 현실 속에 있습니다. 이 현실이 무엇인가? 타국적인 이나 평양에서 교회성도간의 혐의화가 개조되어 교

● 민족和解를 위한 宣敎的 使命

● 同胞를 섬기는 敎會

● 하나님 宣敎에 參与하는 世界宣敎

一九九二年 새해를 맞이하여 총회내 여러교회와 여러동로 가정위에 하나님의 크신 축복이 넘치기를 그리스도의 이름으로 축원합니다.

첫째로 남북통일을 앞당기는 교류·협력이 있어야 할 것이며, 분단의 비극을 우리는 체험하여왔는데 통일의 기쁨을 체험하는 즐거움이 있기 위해 구체적인 일을 저지르고 대두하고 있는 현실 속에 있습니다. 이 현실이 무엇인가? 타국적인 이나 평양에서 교회성도간의 혐의화가 개조되어 교

둘째로 선교사명에 충실한 교회로 되어야 가야만 할 것입니다. 각 지역에 뿌리를 깊이 하고 있는 교회로써 재일한국인에게 복음선교에 적극적인 도전이 있어야 되겠습니다. 먼저 재일한국교회 총회의 사령이 우선적으로 재일한국인에게 선교사명이 있다는 것을 다시 확인하여야 되는데 이는 두 부분의 친족·친척화에는 총회의 경제적·정

셋째로 재일한국교회 동포의 아픔과 어려움에 동행하는 교회로 동포의 신의와 소망을 성취하는 교회가 되었으면 합니다. 작년저는 두 부분의 친족·친척화에는 총회의 경제적·정

끝으로, 세이브KCC가 하루빨리 구체적인 선교사역이 추진되어야 되겠습니다. 님뎡기독교교단 규슈교구와 협의하는중인데 여러가지 어려움이 산적되었으나 양민족이 화해의 상징으로 하루속히 이루어지기를 바라는 것입니다. 교단과의 선교협력이 무엇인가에 이 모든일을 통하여 하나님의 선교에 참여함을 감사하며 마음을 같이하여 힘차게 재해를 줄여가기를 바랍니다.



PKO法案反對

要望書採択

内閣總理大臣 宮澤喜一殿

日本基督教団と在日大韓基督教會總會は、PKO(国連平和維持活動)への自衛隊の参加法案に反対します。

日本は大東亜共栄圏の美名の下に侵略戦争を行ったが、その犠牲になった被強制連行者、韓国人被爆者、従軍慰安婦などへの補償を全く拒否する中で、日本政府は「国際貢献」などと言

う資格はありません。在日韓国・朝鮮人も、韓

国などアジアの国々も、そして私たちもPKOへの参加は「国際貢献」に名を借りた軍事大国化であり、軍事侵略と直結すると思えます。

今、日本がしなければならぬことは、戦後補償をし、他民族が平等の権利を持つて共に生きる社会をつくることです。そのために在日大韓基督教會總會と日本基督教団は取り組むつもりです。

もの韓国・朝鮮人がなぜ日本で生活しているのか、日本社会の構成員としての権利を認められているのかどうかを、まず問うべきであると考えます。私たちの参加すべきことはPKOへの参加ではありません。

アジア諸国のみならず、在日外国人からのこの法案の批判を受け止め、PKO法案を断念するように強く要望します。

一九九一年十二月五日

在日大韓基督教會總會 議長 崔昌華

謹賀新年

東地方會

札幌

三沢

新潟

仙台

つくば

浦和

船橋

西新

東京

東京

品川

東京

東京

東京

東京

東京

東京

東京

東京

東京

東京

東京

東京

東京

東京

東京

東京

東京

大阪教会 告別式

의
孫이있다

創立60周年을 맞이한 武庫川教會

貴顯執事의 表彰式도 있었다.李 成教會)의 祝禱로 마쳤다.	祝歌、勤続者 가 있은후 金元浩牧師(西 成教會)의 祝禱로 마쳤다.	祝電披露、林 이어서 二時부터 祝賀會 가 盛大하게 行해됐다.	慶浩執事의 祝電披露、林 이어서 二時부터 祝賀會 가 盛大하게 行해됐다.	秉魯長老의 廣告와 인사 가 盛大하게 行해됐다.
---------------------------------------	---	--	---	---------------------------------

西南・青年会修養会 会長に李成鐘君選出

今年も西南地方会の青年による秋期修養会が、十一月二十二、三両日、大分・由布院町の別荘うづぎ小屋で行なわれた。集まった青年は十八人。講師として李根秀牧師(折尾教会)をお招きました。

現地集合で夜十時からプログラム開始予定が少し遅れてはじまり、開会礼拝から引き続いて下関教会の李美智さんの証が聞かれた。

その後の交流会では、参加者は長旅の疲れも忘れ、久しぶりの再会に時間を忘れていたようだ。話し込ん

より主体的な礼拝参加ができるようなきっかけになればと思う。

その後、西南地方青年会連合会の総会が行なわれ、新しい役員が選出された。会長は李成鏡さん(折尾教会)に決まり、その他の役員も全て立候補によって決まった。

閉会礼拝終了後、一行は近くの城島高原の遊園地に行きレクリエーションを行った。時間が来ると、それぞれが名残を惜しみながら再会を約束して家路についた。

(通信 李成鏡)

だり、讃美歌を歌って楽しんで。二日目は少し遅れて九時半から朝食を取り、十時半から約二時間にわたって李根秀牧師（折尾教会）から「礼拝の順序について」の講演がもたれた。日頃週報に従って何気なく礼拝を守っている私たちにとって、そとひとつひとつの意味を考えることは、大変興味深く、これからはそれぞれの意味を考えることも含めてより主体的な礼拝参加ができるようなきっかけになればと思う。

その後、西南地方青年会連合会の総会が行なわれ、新しい役員が選出された。会長は李成鏡さん（折尾教会）に決まり、その他の役員も全て立候補によって決まった。

閉会礼拝終了後、一行は近くの城島高原の遊園地に行きレクリエーションを持った。時間が来ると、それぞれが名残を惜しみながら再会を約束して家路についた。

（通信 李成鐘）

教会教育の理想と現実

朴 寿 吉 牧 師 (布施教会)



ればいるほど、それだけ彼らは良い生徒であります。それゆえに、人間的交流のない、あるいはそれを恐れて退ける銀行預金の行為であって、教育の本来の使命である豊かな人間を産み出すのではなく、ネクロフィリ―（死せるものへの愛）とロボット化された人間を産み出すのです。その教育の過程は支配の為の教化の過程となり、意識を埋没状態におこうとします。そして現実を神話化する事によって世界の中に存在する人間の在り方を説明するいくつかの事実を覆い隠そうとす

る「沈黙の文化」という病理となつています。フレイレはここで教育の出発点を持つています。それは、生の根源それ自体から出発するものです。彼の教育というのは、この「沈黙の文化」即ち「非人間化」された教育の現実を克服すべく、人間的交流と対話による教育の在り方として「課題提起型教育」の理論を提示します。それは相互交流による探究の過程であり、情報伝達ではなく、生徒と教師の共同の認識行為・共感的対話行為であります。そして、意識の出現と現実への

生成テーマの探究へと進む「識字教育」のプログラムがあります。彼が従事した成人識字教育というのは、文字を知らぬ成人に読み書きを教える仕事なのですが、フレイレの教育思想の特徴は文字を獲得するということの主體的な意味を徹底的に問いつめた所にあるのではないかと思えます。それは、多様な表現形態を媒介にした自己教育と相互教育の実践であり、他を生かすことによって自分が生き、自分が生きることによって他を生かす解放の実践としての教育であります。

に陥った」と結論づけ、「学校型教育に代わる新しい範例のイメージ」を求めるべきであることを強調します。そして「教師と生徒、大人（知っている者）と子ども（知る必要のある者）、社会化させる者と社会化させられる者というカテゴリーをすべて、取り去る」信仰共同体の教育方法の特徴づける「エンカルチュレーション」という言葉を選んでいきます。エンカルチュレーションは生き方を共に獲得しそれを共有し、共に学び、理解する過程として理解されるのです。

〈総会各機関上 関係団体〉

総会事務所

職 總
員 務
朴 金
寶 安
瓊 弘

在日韓國基督教會館

全 總
事 幹
事 事
金 李
成 清
元 一

在日韓國人問題研究所

總幹事 姜榮
屬託 左藤
言 行一

西南在日韓國基督教會館

在日本韓國YMC A

理事長
白 金
昌 守
鎬 丰

謹賀新年

大阪西成教会

牧師 金李金 協力牧師 金泰元 副文士 金雨士

名譽長老
長老
金玄
正勝
三助

金沈崔
容九定
替鐘朴

大阪上町伝道所

枚方伝道所

大阪北部教会

牧師 金林
名譽長老 梁學
金林
梁學
植周

長
老
南鄭李
宮敬小
慄子音

李朱金
正明真
男雄云

異
教
會

副牧 師 徐麥
牧 師 貞仁
副牧 師 順道

大陽第一教會

築港教會

牧師 羅曾男
名譽長老 金仲泰

大隈栄光伝道所
牧師 朴祥栄

平野教会

講道師 隱退長老
趙閔
重載
三國

長
" " 老
般朴辺
康善萬
世喜村

今 福 教 会

牧師 李賢
道師 李炳
傳道 李賢

球珠

長
" 老
李中
島
炳
林光

